

JAOS FENDER GARNISH type-X Installation Instructions

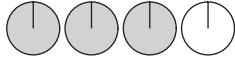
Vehicle Application
TOYOTA HILUX Z "GR SPORT" 21.10- (GUN125)

このたびは JAOS フェンダーガーニッシュ type-X をお買い上げいただきまことにありがとうございます。
本書はフェンダーガーニッシュ type-X を取り付ける場合の要領と取り扱いについて記載しています。

取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

< 作業後は本書を製品の使用者様にお渡ししていただき、使用者様は本書を大切に保管してください。 >

取付参考時間
INSTALLATION TIME



約 3.0 時間
3.0-hours

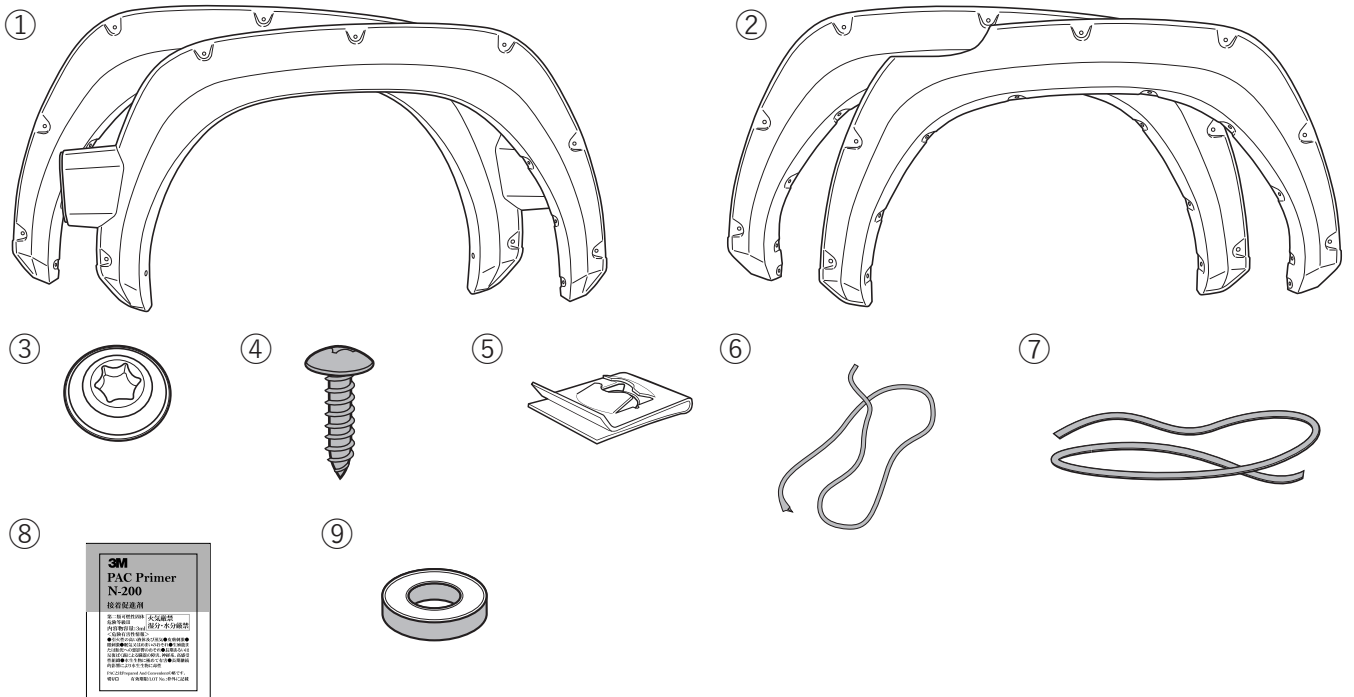
作業難度
SKILL LEVEL

- | | |
|--------------|----------------------|
| ① パーツ交換 / 取付 | Easy |
| ② 車体加工あり | Moderately Easy |
| ③ 専門知識が必要 | Moderately Difficult |
| ④ 分解整備 | Difficult |

必要工具
TOOL

プラスドライバー
クリップクランプツール
ドリル (3mm、5mm、8mm)
精密丸やすり
マーカーペン
マスキングテープ、養生テープ

部品構成






構成部品名称 DESCRIPTION	数量 Q'TY	構成部品名称 DESCRIPTION	数量 Q'TY
① フェンダーガーニッシュ本体 (F フェンダー / 左右) FENDER GARNISH(FRONT FENDER LH/RH)	各 1	⑥ エンドモール END MOLDING	1
② フェンダーガーニッシュ本体 (R フェンダー / 左右) FENDER GARNISH(REAR FENDER LH/RH)	各 1	⑦ パッドモール PAD MOLDING	4
③ ダミーボルト DUMMY BOLT	25	⑧ PAC プライマー PAC PRIMER	1
④ タッピングスクリュー TAPPING SCREW	2	⑨ ゴムワッシャー (3mm) RUBBER WASHER	10
⑤ スピードナット SPEED NUT	2		

※ゴムワッシャー⑨の内 8 個は、JAOS マッドガード車種別取付キット装着時に使用



取り扱い上のご注意

この取扱要領書で使用している表示の意味と内容


-  **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、生命の危険または重大な障害を負う可能性がある内容を示しています。
-  **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、事故による障害を負う可能性または物的損害が想定する内容を示しています。
-  **アドバイス** この表示は効率よく作業を行うために知っていただきたい内容を示しています。

商品は改良のため仕様および形状などを予告なく変更することがあります



取り付け作業を行うまえに

-  **警告** ●取り付ける車両の安全を確認・確保してください。
-  **注意** ●取付要領書を必ずお読みください。



安全に作業を行うために

-  **注意** ●純正部品の脱着は当該車両の修理書にしたがい作業を行ってください。
●製品は丁寧に扱ってください。
●作業に適した服装で作業を行ってください。



取り付けについて

-  **警告** ●必ず既定の締め付けトルクにて締め付けを行ってください。
-  **注意** ●取り付け後には必ず取り付け確認と走行テストを行ってください。

使用上の注意事項

-  **警告** ●設計荷重の範囲内で使用してください。
-  **注意** ●定期的な点検を行ってください。
●薬品などの付着に注意してください。
●路面とのクリアランスや環境変化による走行には十分ご注意ください。

中古品の売買および譲渡や廃棄について

-  **注意** ●同じ商品でも販売時期や仕様変更などにより内容が異なる場合があります。
●商品や付属品が正確に判別することができない場合、お問い合わせに対する回答内容は保証いたしかねますのでご了承ください。
●商品に不具合が生じている場合はお買い求めの販売店や弊社にご相談ください。
-  **アドバイス** ●商品の破棄は専門家に相談してください。

保証について

- 初期不良の保証…お届けから1週間以内
商品の破損、不具合などトラブルがあった場合、初期不良の保証対象として修理、代品交換、返品を承ります。
- 製品保証…弊社オリジナル商品をご購入より1年間 ※ただし、期間内でも走行距離20,000kmまで
初期不良に該当する場合や一部消耗品を除き、購入履歴をお調べし規定に従い保証いたします。

 保証についての詳細はJAOSオフィシャルサイトをご参照ください。【保証について】 www.jaos.co.jp/support/policy ▶



未塗装品の塗装について



注意

塗装前には必ず取り付け確認を行ってください。
塗装後の製品交換は、お受けしかねますのでご了承ください。

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂を行う。
2. サンドイニング処理・プライマー塗装を行う。
3. 上塗り塗装を行う。
4. 乾燥させる。



注意

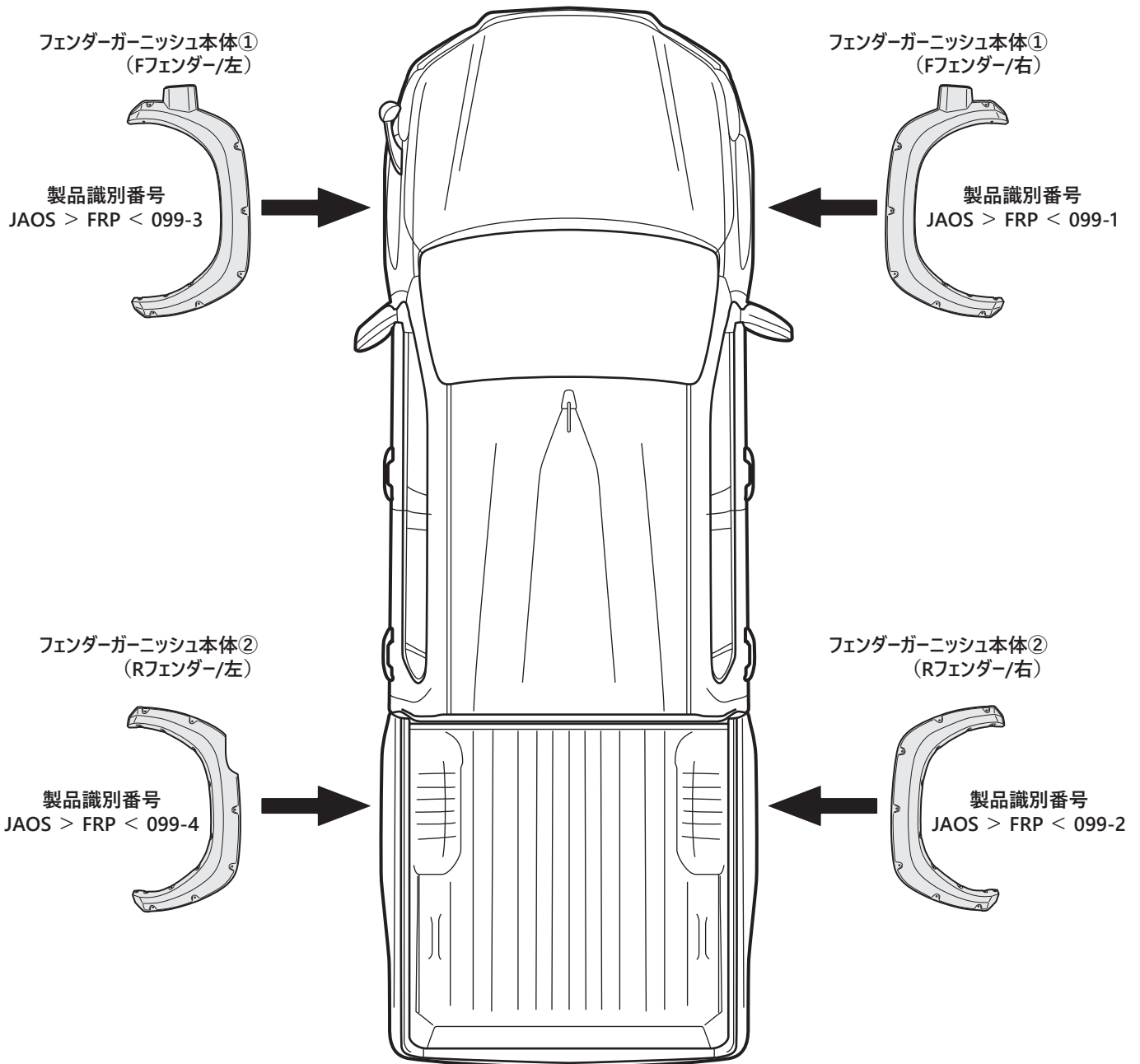
本製品を塗装する際は材質の特性上、高温焼付け塗装は行わないでください。
常温または製品表面温度が 30 ~ 40°C 程度の低温焼付けを行ってください。

フェンダーガーニッシュ本体① (Fフェンダー / 左右)

フェンダーガーニッシュ本体② (Rフェンダー / 左右) を塗装してください。

取り付け位置の確認

※○の数字は本書の構成部品番号です。



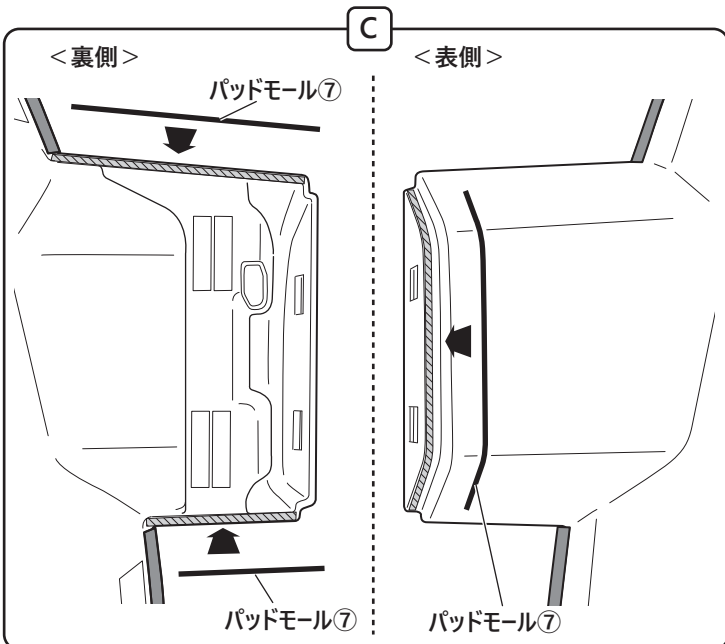
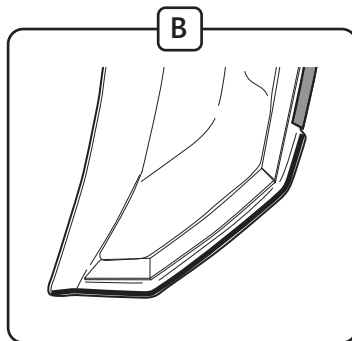
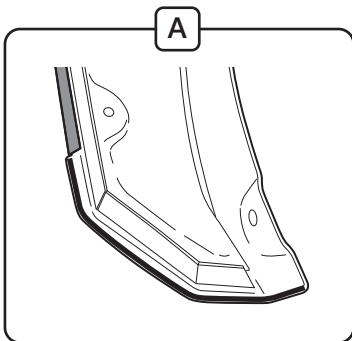
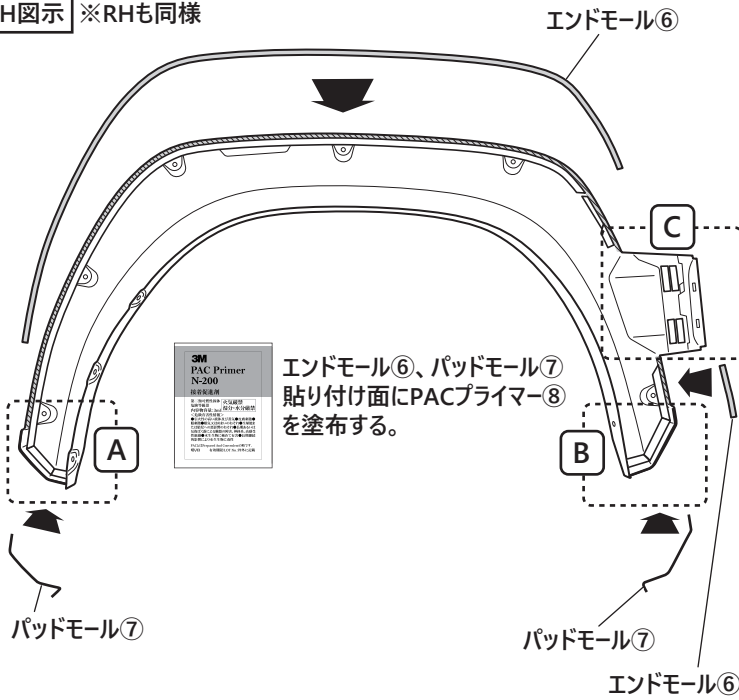
取り付け要領

※図中や文中の○数字は構成部品のナンバー、●数字は作業の順番を示しています。

1. 製品の取り付け準備

フロント側

LH図示 ※RHも同様



- 図のようにフェンダーガーニッシュ本体（F フェンダー / 左右）①のエンドモール⑥、パッドモール⑦貼り付け面にPACプライマー⑧を塗布します。
※ PACプライマー使用上の注意については、下記をご覧ください。

- 図を参照し、エンドモール⑥、パッドモール⑦を貼り付けます。

注意 PACプライマーはあとの作業でも使用するため、捨てずに保管してください。

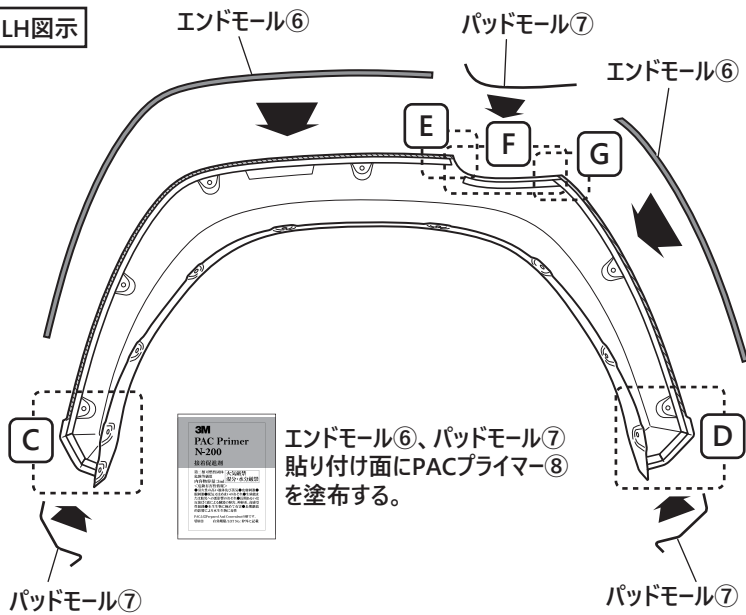


両面テープ接着剤促進剤使用時の注意
(3M/PACプライマー N200)

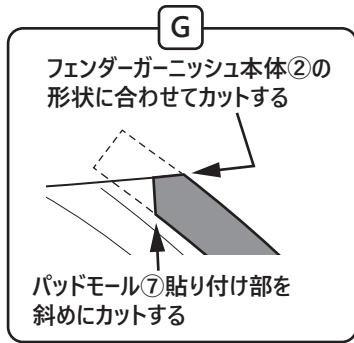
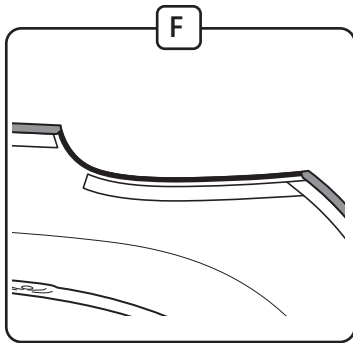
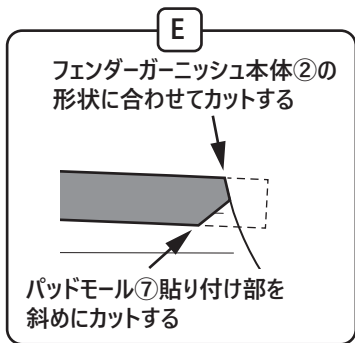
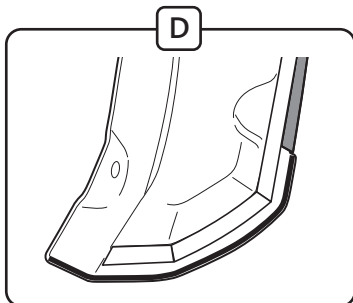
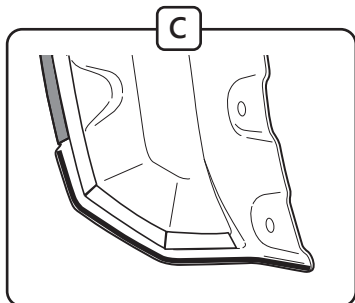
- 袋から不織布を取り出して、取り付け面へ均一に塗布してください。
- 不織布が乾くまでに作業を行ってください。(揮発性が高いため、使用しない場合は速やかに袋に戻して、揮発するのを抑えてください)
- プライマーの効力を発揮させるため、塗布後は常温で10分間程度乾燥させてください。
- プライマーは塗装面を黄変させるので必ず塗装面をマスキングして、はみ出したプライマーは早めにアルコールなどで完全に拭き取ってください。

リヤ側

LH図示



エンドモール⑥、パッドモール⑦
貼り付け面にPACプライマー⑧
を塗布する。



• 図のようにフェンダーガーニッシュ本体(R フェンダー / 左右)
②のエンドモール⑥、パッドモール⑦貼り付け面に PAC
プライマー⑧を塗布します。
※ PAC プライマー使用上の注意については、下記を
ご覧ください。

• 図を参照し、エンドモール⑥、パッドモール⑦を貼り付
けます。

⚠ 注意 PAC プライマーはあとの作業でも使用する
ため、捨てずに保管してください。

3M PAC Primer N-200

両面テープ接着力促進剤使用時の注意
(3M/PAC プライマー N200)

- 袋から不織布を取り出して、取り付け面へ均一に塗布してください。
- 不織布が乾くまでに作業を行ってください。(揮発性が高いため、使用しない場合は速やかに袋に戻して、揮発するのを抑えてください)
- プライマーの効力を発揮させるため、塗布後は常温で10分程度乾燥させてください。
- プライマーは塗装面を黄変させるので必ず塗装面をマスキングして、はみ出したプライマーは早めにアルコールなどで完全に拭き取ってください。

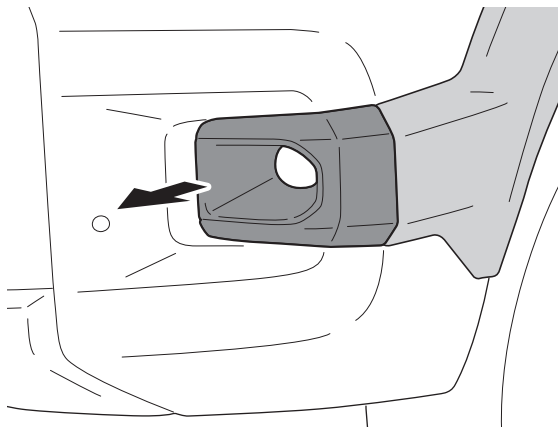
RH図示



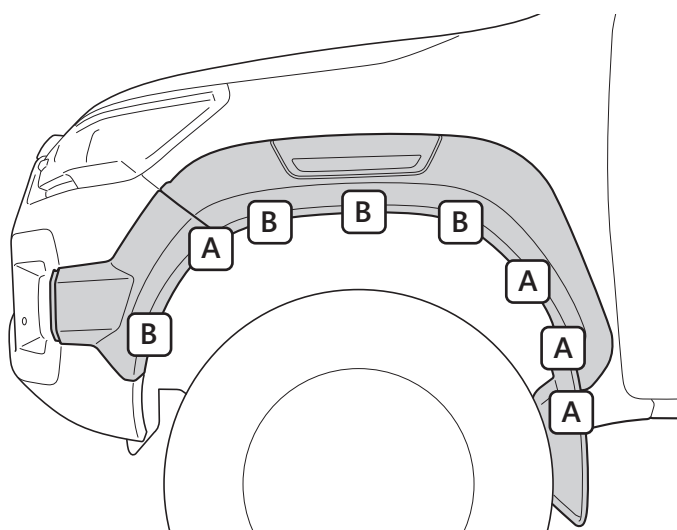
エンドモール⑥、パッドモール⑦
貼り付け面にPACプライマー⑧
を塗布する。

2. フロント側の取り付け準備

LH図示 ※RHも同様

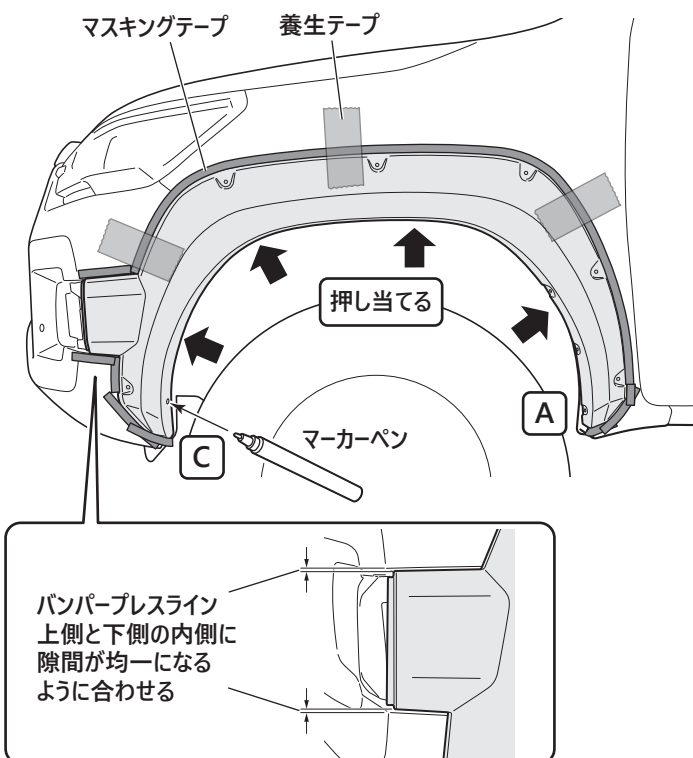
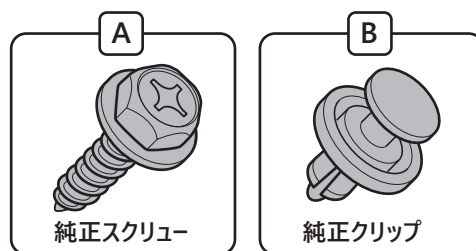


- 車両から純正フォグランプカバーを取り外します。



- 図 A の箇所から純正スクリュー、図 B の箇所から純正クリップを取り外します。
- 車両から純正マッドフラップ、純正フェンダーガーニッシュを取り外します。

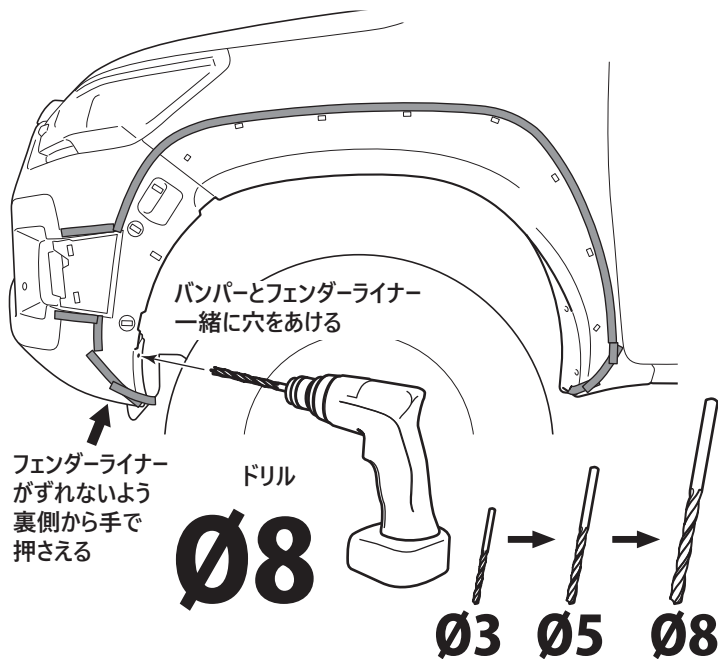
アドバイス 取り外した純正スクリュー、純正フォグランプカバーは再使用しますので、紛失しないように保管してください。



- 図を参照しフェンダーガーニッシュ本体 (F フェンダー) ①を車両にあてがい、養生テープで固定します。
- 図 A の箇所を純正スクリューで仮締めします。

アドバイス 円弧、意匠面を必ず揃えてください。

- 取り付け位置をマスキングテープで図のようにマーキングします。
- フェンダーガーニッシュ本体 (F フェンダー) ①図 C の穴位置をマーカーペンでマーキングします。
- フェンダーガーニッシュ本体 (F フェンダー) ①を取り外します。

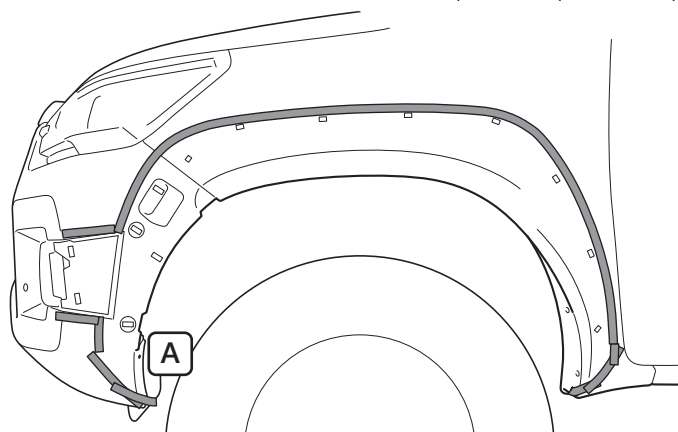


• 図を参照しマーキングした穴位置を基準にバンパーとフェンダーライナー共にØ3とØ5のドリルで下穴をあけ、最後にØ8のドリルで本穴をあけます。

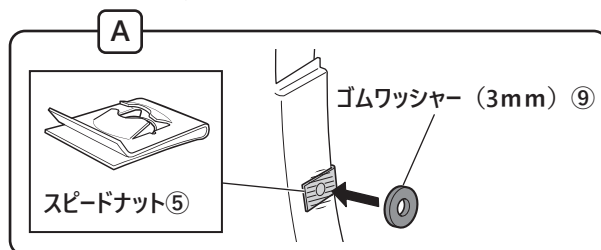
! 注意 穴あけ加工時、フェンダーライナーがずれないように裏側から手で押さえながら作業を行ってください。

! 注意 穴あけ加工はケガしたり車体を損傷しないよう十分に注意して行ってください。

• 丸やすりで穴のふちにできたバリを取り除きます。

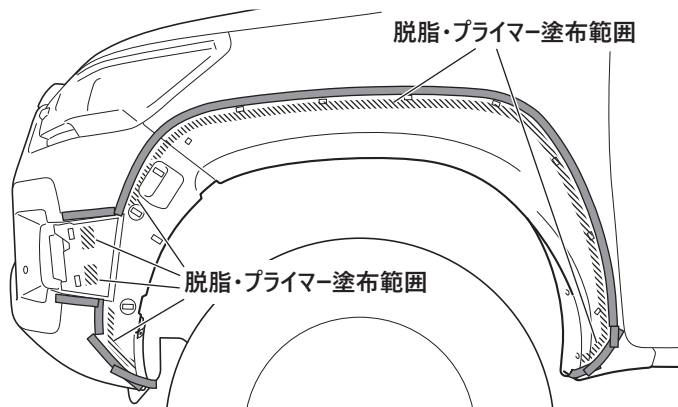


- 図 A の箇所にスピードナット⑤を取り付けます。
- スピードナット⑤の上に PAC プライマー⑧を塗布します。
- スピードナット⑤の上にゴムワッシャー (3mm) ⑨を貼り付けます。

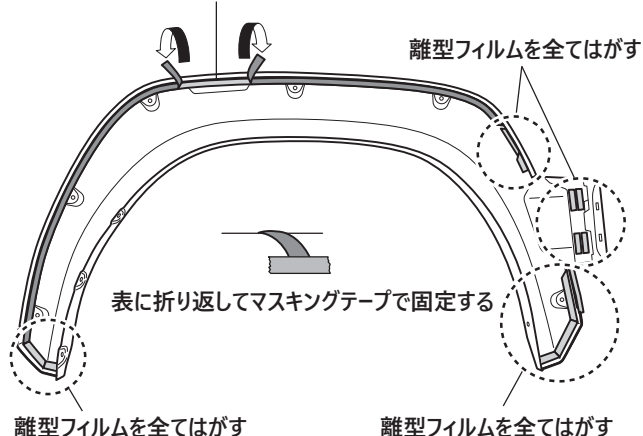


• 両面テープの接着面 (斜線部) を脱脂 / 洗浄し、同じ箇所に PAC プライマー⑧を塗布します。

! 注意 PAC プライマー⑧はあとでリヤ側の作業にも使用するため、捨てずに保管してください。



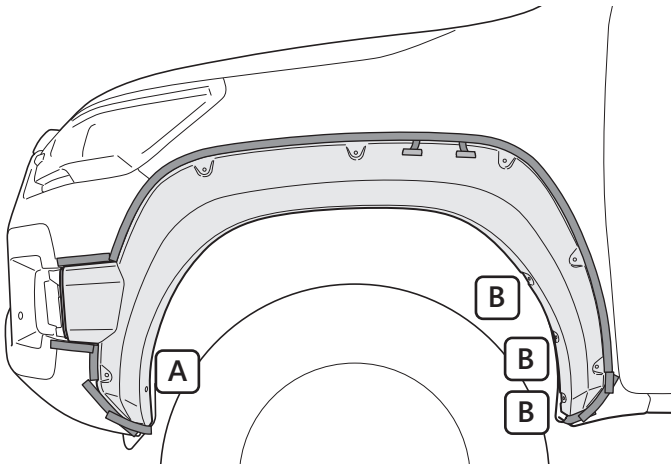
離型フィルムに切り込みを入れ、一部をはがす



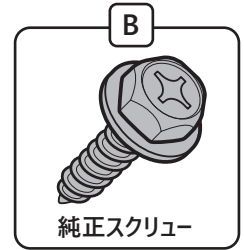
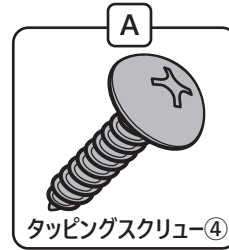
• 両面テープの離型フィルムを一部はがし、表面に折り返してマスキングテープなどで貼り付けます。

3. フロント側の取り付け

LH図示 ※RHも同様



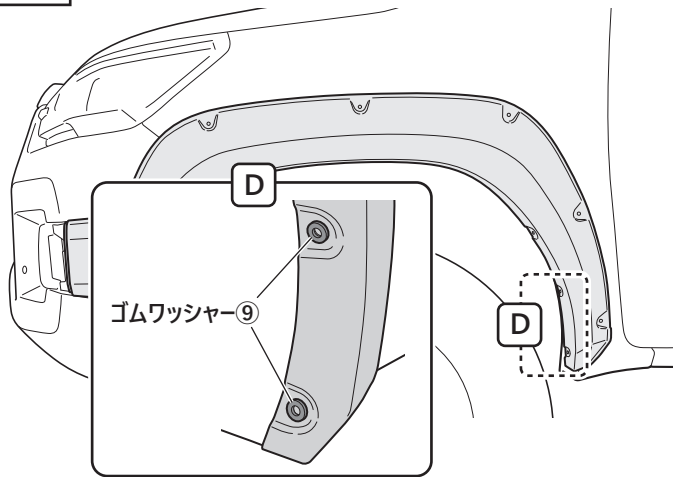
- 図を参照しフェンダーガーニッシュ本体（F フェンダー）①を車両にあてがい、図 A の箇所をタッピングスクリュー④で仮締めします。
- 図 B の箇所を純正スクリューで仮締めします。



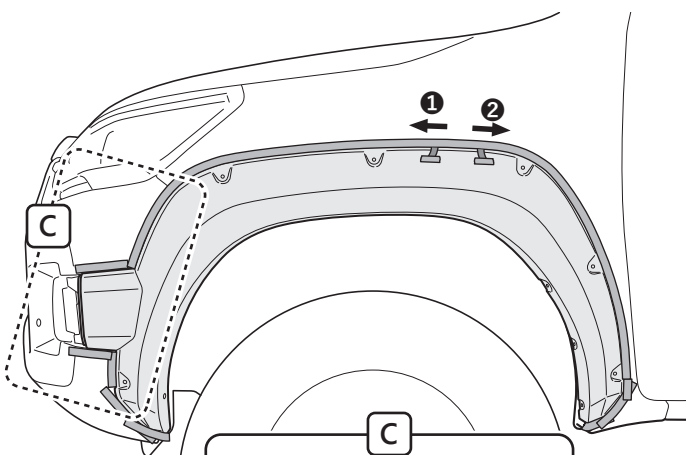
アドバイス 円弧、意匠面を必ず揃えてください。

JAOS マッドガード車種別取付キットを取り付ける場合

LH図示 ※RHも同様



- 図 D のゴムワッシャー（3mm）⑨貼り付け面に PAC プライマー⑧を塗布します。
- 図 D の箇所にゴムワッシャー（3mm）⑨を貼り付けます。

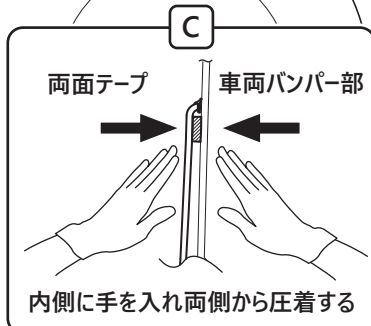


- 上下左右のバランス、隙、穴位置などのズレがないことを確認し、折り返した両面テープの離型フィルムを図の順に引抜きながら圧着します（①～②）。
- 全てのマスキングテープを剥がします。
- 仮締め箇所を本締めします。
- 純正フォグランプカバーを取り付けます。

アドバイス 両面テープは気温が 15℃以下になると接着力が低下します。気温が低い場合は、作業前に両面テープ及び被接触面をドライヤー等であたためてから作業を行ってください。

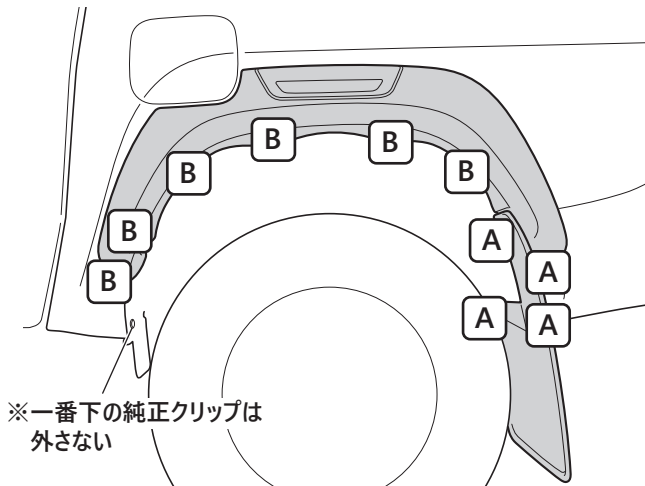
アドバイス 両面テープの圧着は 49N・m (5kgf/cm²) 以上で行ってください。

アドバイス 取り付け完了後、3 時間程度は強い力をかけたり水に濡れない様に注意してください。両面テープのはがれや取付部分に隙間が発生する可能性があります。



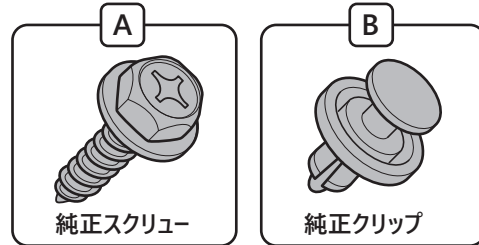
4. リヤ側の取り付け準備

LH図示 ※RHも同様

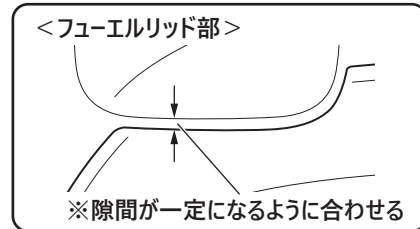


- 図 A の箇所から純正スクリュー、図 B の箇所から純正クリップ 6 箇所を取り外します。
- 車両から純正マッドフラップ、純正フェンダーガーニッシュを取り外します。

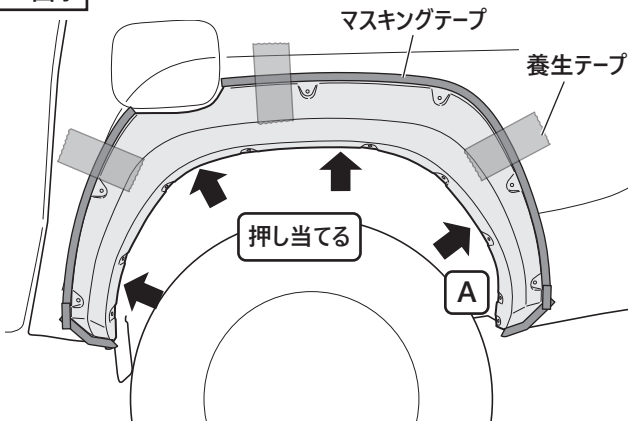
アドバイス 取り外した純正スクリューと純正クリップは再使用しますので、紛失しないように保管してください。



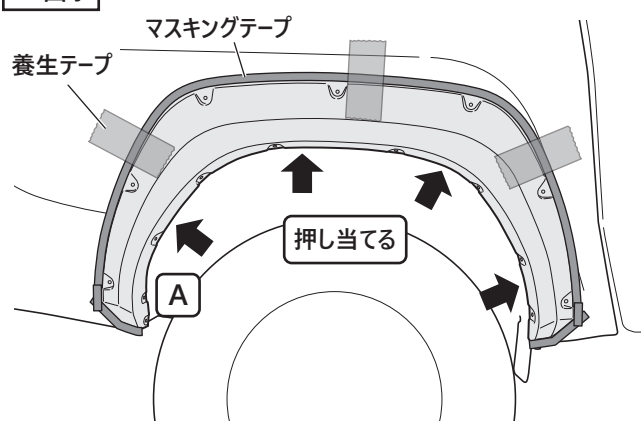
- 下図を参照しフェンダーガーニッシュ本体 (R フェンダー) ②を車両にあてがい、養生テープで固定します。
- 図 A の箇所を純正スクリューで仮締めします。
- アドバイス 円弧、意匠面を必ず揃えてください。
- 取り付け位置をマスキングテープで図のようにマーキングします。
- フェンダーガーニッシュ本体 (R フェンダー) ②を取り外します。



LH図示

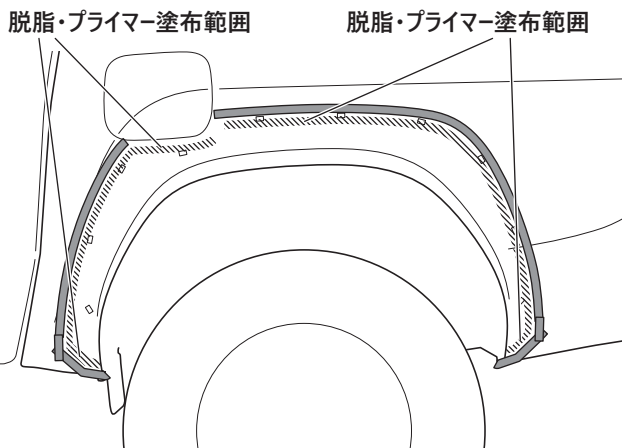


RH図示

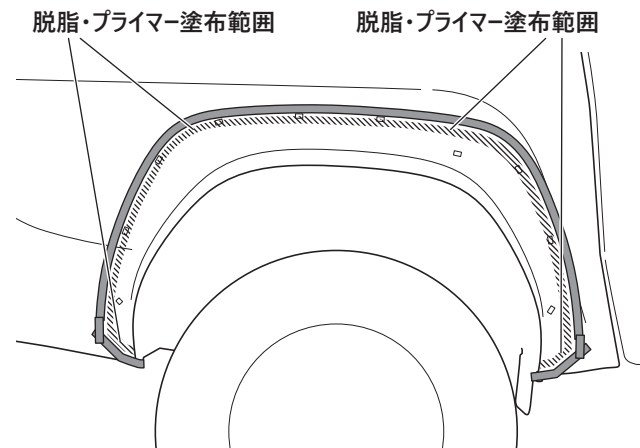


- 両面テープの接着面 (斜線部) を脱脂 / 洗浄し、同じ箇所 PAC プライマー⑧を塗布します。

LH図示

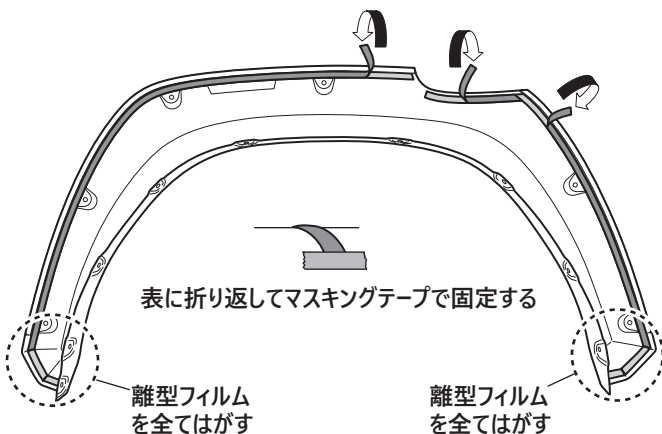


RH図示



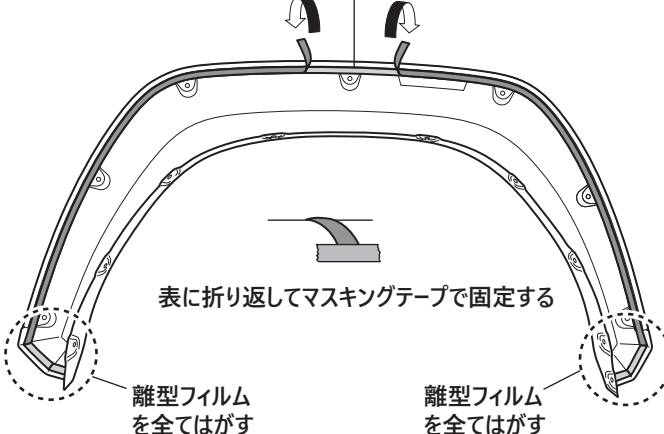
•両面テープの離型フィルムを一部はがし、表面に折り返してマスキングテープなどで貼り付けます。

LH図示



RH図示

離型フィルムに切り込みを入れ、一部をはがす

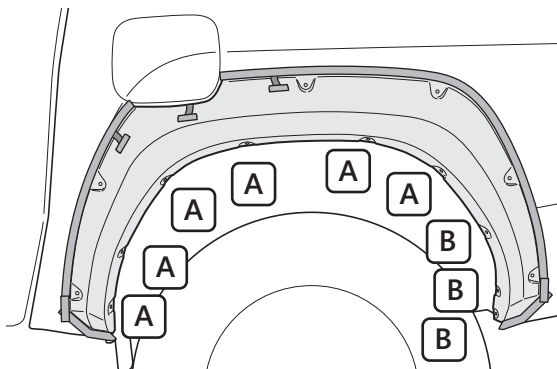


5. リヤ側の取り付け

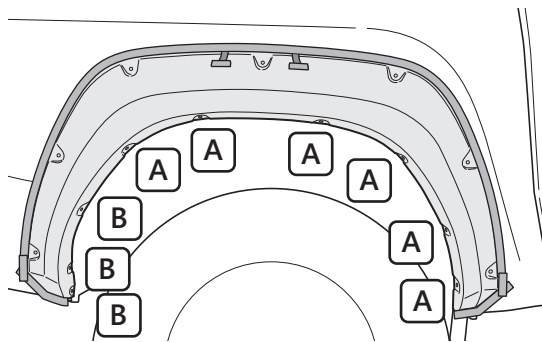
- 図を参照しフェンダーガーニッシュ本体（R フェンダー）②を車両にあてがい、図 A の箇所を純正クリップで固定します。
- 図 B の箇所を純正スクリューで仮締めします。

👉アドバイス 円弧、意匠面を必ず揃えてください。

LH図示

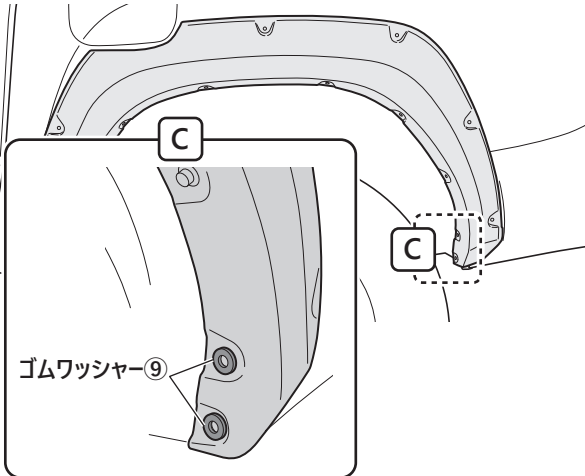


RH図示



JAOS マッドガード車種別取付キットを取り付ける場合

LH図示 ※RHも同様



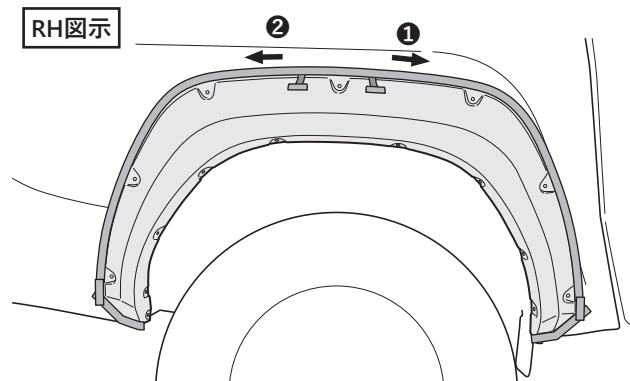
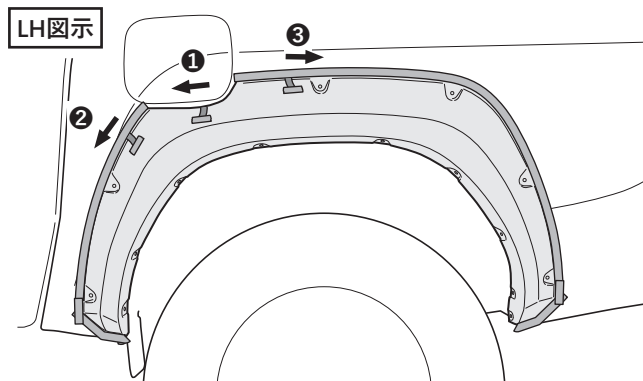
- 図 C のゴムワッシャー（3mm）⑨貼り付け面に PAC プライマー⑧を塗布します。
- 図 C の箇所にゴムワッシャー（3mm）⑨を貼り付けます。

- 上下左右のバランス、隙、穴位置などのズレがないことを確認し、折り返した両面テープの離型フィルムを図の順に引抜きながら圧着します (LH側①～③) (RH側①～②)。
- 全てのマスキングテープを剥がし、仮締め箇所を本締めします。

アドバイス 両面テープは気温が 15°C以下になると接着力が低下します。気温が低い場合は、作業前に両面テープ及び被接触面をドライヤー等であたためてから作業を行ってください。

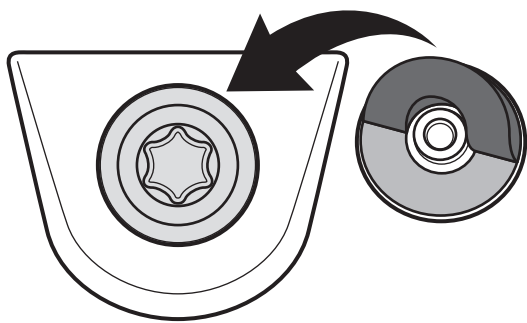
アドバイス 両面テープの圧着は 49N・m (5kgf/cm²) 以上で行ってください。

アドバイス 取り付け完了後、3時間程度は強い力をかけたり水に濡れない様に注意してください。両面テープのはがれや取付部分に隙間が発生する可能性があります。



6. ダミーボルトの貼り付け

裏側の離型紙を剥がす



- フェンダーガーニッシュ本体 (Fフェンダー) ①、フェンダーガーニッシュ本体 (Rフェンダー) ②にダミーボルト③を貼り付けます。

■フェンダーガーニッシュ本体 (Fフェンダー) ①
片側 6箇所、左右計 12箇所

■フェンダーガーニッシュ本体 (Rフェンダー) ②
左側 6箇所、右側 7箇所、左右計 13箇所

装着状態の確認

注意 装着後には必ず取付確認を行ってください。
ボルト類の締め付け忘れなどにより本体が脱落する恐れがあり大変危険です。